

DIPS-V20プロセッサの開発

Development of DIPS-V20 VLSI processor

オフィス環境などで使用できる

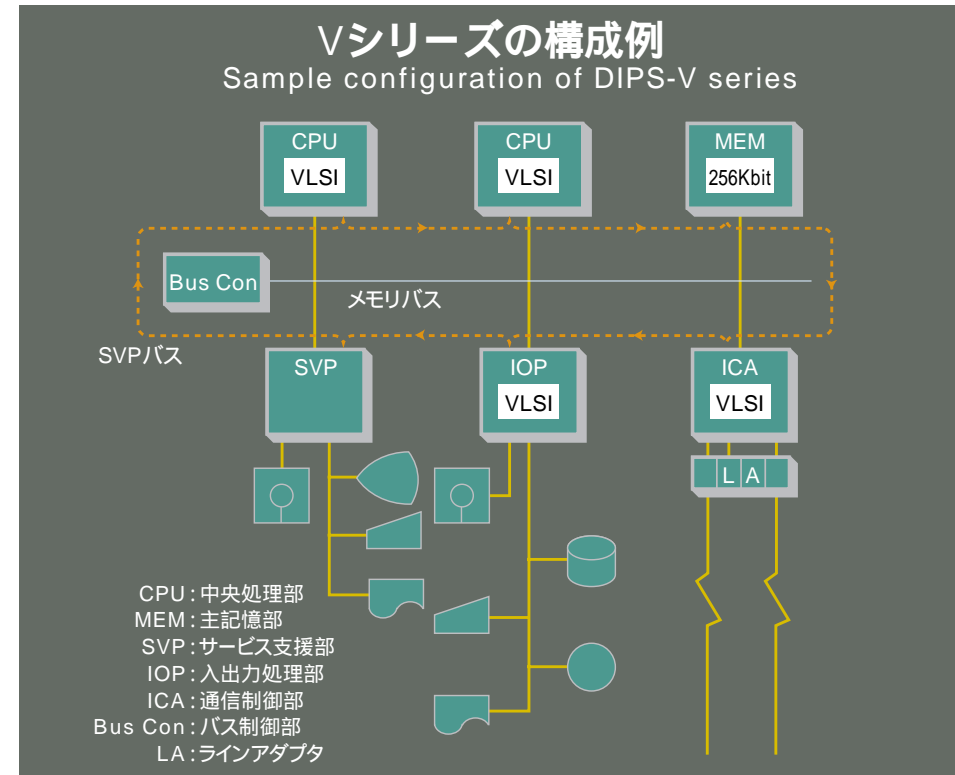
小規模システムに対応するため

DIPS-V20プロセッサを開発した。

2 μ m、最大20kゲート / チップのカスタム化論理VLSI、
256kバイト / チップのメモリVLSIなど、当時の最先端半導体
技術の活用により小型化、経済化。

入出力処理の専用プロセッサ化などの機能分散構成により
システムの柔軟性、拡張性を向上。

データフロー制御方式(ICA方式)の開発により、通信系を
高性能化、経済化。



DIPS - V20(H)